

庁議報告事項

開催日：令和6年2月5日(月)

1 桑名市長から

- 能登半島地震被災地へ給水車、職員を派遣しているが、現地では過酷な任務にあたるため、派遣職員に対してしっかりとバックアップ体制をとるなど、引き続き状況の把握、支援を行うようお願いする。
- 令和6年度予算査定について、各部局とも対応お疲れさまでした。今後、財務部と調整を進め予算をまとめていくので、引き続きよろしくようお願いする。
- 先週、国に特別交付税の要望を行い、高知市の現状や課題について訴えた。能登半島地震の影響は現時点で未定だが、引き続き国の動向を注視し、情報収集に努めること。
- 令和5年度のストレスチェックの結果が報告されたが、この結果を各職場でどう捉えるかが重要である。職員が、体や心の健康上のリスクが少ない状況で働くことができるよう、庁内全体で組織的な対策をとること。
- 男女共同参画推進プランの報告があったが、庁内においても、男性の育児休暇取得等、施策の推進をお願いする。また、地域においては、防災分野は特に高齢の男性が、交通安全分野は女性に関わることが多い傾向にあるが、地域で年齢や性別に関係なく関わることで安心、安全なまちにつながるよう、環境整備を進めること。
- DXの推進について、テレワークの導入等、積極的な推進をお願いする。

2 弘瀬副市長から

- 能登半島地震被災地への派遣職員について、各職場で労をねぎらうとともに、現地での学びをフィードバックする機会を設けること。
- 令和6年度予算査定について、各部局とも対応お疲れさまでした。査定において本質的な議論ができるよう、事業の目的や成果等、論点を整理した資料作りや説明を心掛けること。

3 各部局から

○ 報告事項

- ・ 第145回高知県市長会議への議案提出について (総務部)
- ・ 高知市職員倫理委員会について (会議結果報告) (総務部)
- ・ 令和5年度ストレスチェックについて (総務部)